令和７年度　山ノ内町会計年度任用職員申込書

年　　月　　日提出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 希望職種 |  | 写真をはる位置写真をはる必要がある場合1. 縦　36～40㎜

 横　24～30㎜1. 本人単身胸から上
2. 裏面のりづけ
 |
| ふりがな　　 |  |
| 氏　　名 |
|  | 年 |  | 月 |  | 日生（満 |  | 歳） | ※ |
| 男・女 |
| 現住所　〒 | 電話 |
| 連絡先　〒（現住所以外に連絡を希望する場合） | 電話 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 | 月 | 最終学歴及び職歴（職歴は概ね直近10年以内の状況を記入） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 年 | 月 | 免許・資格 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※有資格職種を希望する場合は、資格証の写しを提出してください。

|  |
| --- |
| 志望の動機、特技、好きな学科、アピールポイントなど |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 通勤手段（　　　　　　　　　　　）勤務地までの距離（　　　　　km）通勤時間　　　分 | 扶養家族（配偶者を除く）人 | 配偶者有　・　無 | 配偶者の扶養義務有　・　無 |

|  |
| --- |
| 本人希望記入欄（特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入） |
|  |
|  |
|  |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 心身の障がい | 該当するものを選択し、級別等を記入、又は選択してください。□なし　□身体（　　種　　級）　□知的（□A・□B）　□精神（　　級） |
| 障がい名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ※有資格職種を希望する場合は、資格証の写しを提出してください。 |
| パソコンの使用（ワード、エクセル等の操作） | 可　・　不可 |
| １．兼業について　他の事業所との兼業を希望する場合は届出が必要です。届出には、次の項目すべて満たしていることが必要です。① 兼業先の業務と勤務時間が重複しないこと。② 1日の合計就労時間が8時間を超えないこと。③ 1週間の合計就労時間が40時間を超えないこと。④ 1週間のうち少なくとも1日は、休み（どちらの業務もない日）があること。⑤ 兼業先の業務に従事することが、職員全体の不名誉とならないこと。⑥ 兼業先の業務が、会計年度任用職員の身分上ふさわしくない性質を持たないこと。⑦ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第２条に規定する業務に従事しないこと。 | 左の「１．兼業について」をよく読み、内容を確認してチェックしてください。□ |
| 採用後の兼業予定について、当てはまる方にチェックしてください。□兼業する（予定を含む）□兼業しない |
| ２．欠格事項について　地方公務員法第16条（欠格事項）に該当する方は、申し込みできません。（欠格事項）第16条　次の各号いずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。　一　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者　二　当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者　三　人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者　四　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者【地方公務員法抜粋】　私は、地方公務員法第16条（欠格事項）の規定に該当しておりません。　また、この申込書に記入した事項は、事実と相違ありません。（署名欄）　令和　　　年　　　月　　　日　　本人氏名（自署）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |